

令和4年度 産業厚生常任委員会 町内所管事務調査日程

11/4現在

令和4年11月16日(水)実施

区分	時間帯	調査施設等	視察目的・調査内容等	担当課	備考
	8:45～	出発(集合 役場庁舎前08:45)	(使用車両:エクストレイル、インプレッサ) 15日夕方鍵借用		ドライバー 平田・宮下
	8:50～9:50	移動			
1	9:55～10:30	緑ダム発電施設	発電施設稼働状況	農務課	資料①(現地)
	10:35～1115	緑ダム～斜里			
	11:15～1150	斜里～ウトロ			
2	12:00～1215	道の駅 ウトロシリエトク	施設現況～今後の利用の考え方	商工観光課	
	12:15～12:45	昼食	道の駅		1200円/人
3	13:00～13:45	知床自然センター・運動ハウス	運営状況、100m ² 運動ハウス氏名掲示判	環境課	資料②
		移動			
4	14:30～	町内所管事務調査 まとめ			時間帯によっては4. 5入替あり
5	1530～	11月臨時議会議案説明			

※1)調査当日は、作業服(上下)を着用願います。ヘルメットについては事務局で用意いたします。

※2)寒暖対策や降雨対策については、各自で準備いただきますようお願いいたします。(ex:長靴、雨合羽、飲料、タオルなど)

※3)町内所管調査の後、11月臨時会議に係る議案内容の説明を受けます。

しれとこ 100 m²運動 45 周年 運動参加者名札制作事業

1. 事業目的

しれとこ 100 m²運動ハウス内の新運動参加者名札は台帳型式で掲示していることから、100 平方メートル運動 45 周年事業としてメッセージ性及びデザイン性の高い名札に更新することにより、視覚的に運動の変遷を表現し更なる運動への支援の輪を広げていく。

2. 事業内容

(1)しれとこ100m²運動参加者名札制作業務委託料 4,000千円

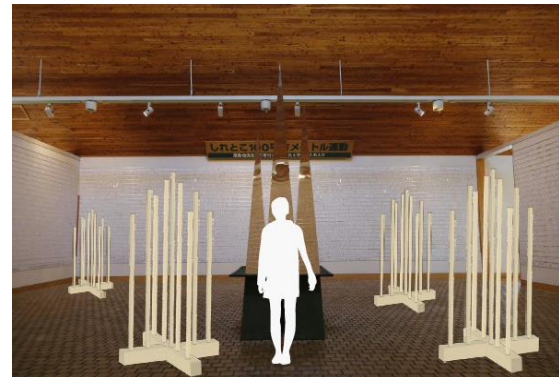
概 要

100 m²運動ハウス内の旧運動参加者名札を掲示している 100 m²の空間に北海道産木材（運動地内アカエゾマツ間伐材含む）を使用した立柱を設置して名札を貼り付けする。立柱の高さに変化をつけることで育ちゆく森林をイメージさせ、鑑賞者が森の中を歩きながら自身の名前を見つける体験を生み出す。

展示形態を細く垂直的な柱状にすることで、空間にスリットを与え、圧迫感を減少させる。建築空間が持つ正方形や三角形、グリッドといった幾何学的な特徴を活かしながら「自然さと整然さ」が調和する展示をデザインする。

○新運動参加者

- ・平成 9 年度～令和 3 年度 22,081 名
- ・令和 4 年度制作 平成 9 年度～12 年度約 6,000 名分



100 m²運動ハウス 100 m²空間



木柱サイズ:幅 60 mm×高さ 1,660～2,220 mm
名札サイズ:幅 21 mm×高さ 70 mm

3. 事業費及び財源内訳

4,000 千円 (地域づくり総合交付金、一般財源)

令和5年度 産業厚生常任委員会町内所管事務調査 名簿

産業厚生常任委員会

小暮 千秋（委員長） 、 櫻井 あけみ（副委員長）

山内 浩彰（委員） 、 佐々木 健佑（委員）

須田 修一郎（委員）

所管調査行政側対応者

緑ダム発電施設

清里町

産業建設課長 北 川 実

産業建設課産業振興グループ主事

藤 代 弘 輝

斜里町

産業部長 茂 木 公 司

農務課長 伊 藤 智 哉

農政係長 笠 井 孝 弘

道の駅 ウトロシリエトク

商工観光課長 河 井 謙

知床自然センター

知床財団事務局長

高 橋 誠 司

環境課自然環境係長

吉 田 貴 裕

議会事務局

平田 和司（事務局長） 、 宮下 直人（議事係長）